

## 「将来は『イクボス※』に！若手技術者を支える存在になりたい」



### 本庄建設(株) (岩美郡岩美町)

いとう      みのる  
**伊藤 穰さん** (29才)

< 2級土木施工管理技士、2級舗装施工管理技術者 >

鳥取市出身。高校を卒業後、本庄建設(株)へ入社。  
 可愛い盛りの双子(4才)(1男、1女)のお父さん。

智頭町奥本の広域基幹林道因美線開設工事に7月から携わっています。

自宅から現場まで1時間以上掛かって通勤しています。

はじめての子育てが双子でした。妻も働いていますし、家事、育児は夫婦で協力しています。  
 例えば、朝は、私が保育園に送って、迎えは妻がしています。

以前、仕事が忙しい時期は、正直なところ仕事と育児の両立は難しいと感じた時期もありました。その経験から、子育て中の技術者がいたら、仕事のフォローや相談役になりたいと思っています。

1級土木施工管理技士を目指しており、鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会が既就労者向けに開催した「1級土木施工管理技術検定実地試験対策講座」を9月に受講し、10月に1級実地試験を受けました。

試験対策講座で学んだ、「品質管理」が経験論文で出題されたので、少しですが合格への手応えがあります。

建設産業へ入職を考えている人は、現場は1人で完成しない仕事なのでコミュニケーションができれば、大丈夫だと思います。

次の(第5回)リレーインタビュー(有)グリーンコム 藤森 敏司さん

※「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。